

漁海況月報

令和7年3月1日

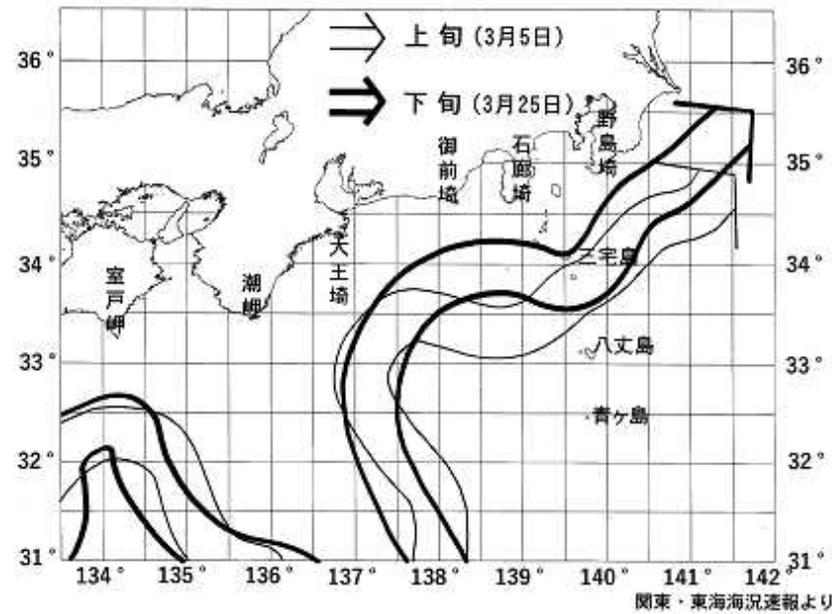
No. 3 ~3月31日

静岡県水産・海洋技術研究所

(電話 054-627-1815)

静岡県水産・海洋技術研究所 伊豆分場

(電話 0558-22-0835)



3月定地水温の旬平均値(°C) (下段は平年値*からの偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	13.8	14.5	13.9	15.0	14.7	14.3
	-0.0	-0.2	-0.4	0.4	0.3	0.2
中旬	14.3	15.3	15.5	15.8	15.0	14.7
	0.2	0.5	1.1	0.9	0.3	0.1
下旬	14.9	15.4	15.4	16.2	16.4	15.7
	0.5	0.3	0.5	1.0	1.2	0.8
月	14.4	15.1	15.0	15.7	15.4	14.9
	0.2	0.2	0.4	0.8	0.6	0.4

*平年値：過去30年(平成3年~令和2年)の平均値

[黒潮流路]

3月を通じてA型で、潮岬沖で大きく離岸した後、上旬は大王崎及び石廊崎でW字状に離岸した後、

三宅島付近まで北上し、中旬、下旬は遠州灘沖まで北上する流路となった。

上旬は潮岬沖で大きく離岸し、遠州灘沖30.5°N付近から遠州灘沖34.0°N付近まで北上した後、石廊崎沖で33.5°N付近まで離岸し、三宅島付近を通過して北東に流去した。暖水波及が大王崎沖の黒潮屈曲部から熊野灘に向けて見られた。

中旬は潮岬沖で大きく離岸した後、御前崎沖34.0°N付近まで北上し、三宅島付近を通過して北東に流去した。暖水波及が大王崎沖の黒潮屈曲部から熊野灘に向けて見られた。

下旬は潮岬沖で30.5°N付近まで大きく離岸し、御前崎沖34.0°N付近まで北上した後、三宅島付近を通過して北東に流去した。暖水波及が御前崎沖の黒潮屈曲部から遠州灘に向けて見られた。

[沿岸域水温]

上旬は全ての地点で「平年並」であった。中旬は伊東、沼津、焼津で「平年並」、稲取、下田、雲見で「やや高め」であった。下旬は稲取で「平年並」、伊東、下田、雲見、沼津、焼津で「やや高め」であった。

[竿釣カツオ]

3月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚げは37.7トンで前年同月(4.8トン)の7.9倍であった。平均単価は760円/kgで前年同月(1,090円/kg)を下回った。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚量(県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	平均水揚量/隻(トン)	平均単価(円/kg)
R7年3月上旬	0	0	0	0
中旬	4.7	2	2.4	787
下旬	33.0	8	4.1	756
R7年3月計	37.7	10	3.8	760
R6年3月計	4.8	5	1.0	1,090
R5年3月計	23.4	8	2.9	597

[定置網]

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は342.2トンで、前年(581.0トン)の59%、平年(381.6トン)の90%であった。また、1か統当たりの水揚量は48.9トン(前年:83.0トン、平年:54.5トン)であった。水揚量の多い漁場は、川奈漁場(86.3トン、ブリ、マイワシ、さば類)、次いで北川漁場(72.8トン、マイワシ、さば類、ブリ)であった。

多獲された魚種の水揚量は次頁(表)のとおりで、マイワシは152.3トン、前年比41%、平年比2.0倍であった。ブリは131.8トンで、前年比1.8倍、平年比2.5倍、銘柄ぶり主体であった。さば類は14.7トン、前年比23%、平年比43%であった。水揚げされたさば類のうち、マサバは5.1トン、前年比13%、平年比44%、ゴマサバは9.6トン、前年比62%、平年比37%であった。マアジは12.7トン、前年比38%、平年比13%であった。スルメイカは8.6トン、前年比2.8倍、平年比36%であった。その他の魚種については、キハダが4.9トン、前年比8.8倍、平年比267.0倍で、昭和62年以降、最も水揚量が多かった。

多獲された魚種の主な漁場は、以下（表）のとおりで、各漁場の水揚量の割合は、マイワシでは富戸漁場が37%（56.4トン）、北川漁場が34%（51.7トン）、川奈漁場が16%（24.4トン）、ブリでは川奈漁場が41%（54.4トン）、伊豆山漁場が27%（35.8トン）、谷津漁場が15%（19.8トン）、さば類では北川漁場が48%（7.0トン）、古網漁場が16%（2.3トン）、マアジでは伊豆山漁場が43%（5.4トン）、古網漁場が31%（3.9トン）、スルメイカでは北川漁場が48%（4.2トン）、富戸漁場が30%（2.5トン）であった。

* 平成：昭和57年～令和6年の平均値

多獲された魚種の水揚量と主な漁場

魚種	水揚量(トン)	前年比	平成比	主な漁場
マイワシ	152.3	0.41	1.96	富戸、北川、川奈
ブリ	131.8	1.83	2.46	川奈、伊豆山、谷津
さば類	14.7	0.23	0.43	北川、古網
マアジ	12.7	0.38	0.13	伊豆山、古網
スルメイカ	8.6	2.80	0.36	北川、富戸

[サバたもすくい・棒受網]

小川港所属の棒受網漁船は月を通じてたもすくい漁業主体で操業し、漁場は上旬は利島、大島千波及びひょうたん瀬、中旬はひょうたん瀬、下旬は利島及び大島千波に形成された。

水揚量はマサバ19トン（前年同月比4.0倍）、ゴマサバ91トン（前年同月比1.2倍）であり、1隻当たり水揚量はマサバ1.4トン（前年同月比3.7倍）、ゴマサバ6.5トン（前年同月比1.1倍）であった。

平均単価は、マサバは208円/kgで前月（293円/kg）を大きく下回り、前年同月（226円/kg）を下回った。ゴマサバは222円/kgで前月（306円/kg）を大きく下回り、前年同月（218円/kg）並であった。

漁獲物の体長組成は、マサバは32cm、ゴマサバは35cmにモードを持つ単峰型を示した。

小川港 さば類（たもすくい・棒受網漁業）水揚量

期間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		平均単価(円/kg)		漁場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
R7年3月上旬	8	60	3	5	1.6	12.0	218	195	利島、大島千波、ひょうたん瀬
中旬	1	17	3	5	0.2	3.3	189	325	ひょうたん瀬
下旬	10	14	3	4	2.5	3.6	202	215	利島、大島千波
R7年3月計	19	91	9	14	1.4	6.5	208	222	利島、大島千波、ひょうたん瀬
R6年3月計	5	79	7	13	0.4	6.1	226	218	大島千波、利島、ひょうたん瀬
R5年3月計	158	55	10	17	9.3	3.3	183	185	大島千波、三宅・三本

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため、月計と一致しないことがある。

*表中の「-」は水揚げがなかったことを示す。

[シラス船曳網]

県内7港における1日1か統当たりの水揚量は、遠州灘（新居、舞阪、福田、御前崎）が180kg、駿河湾（吉田、用宗、由比）が14kgであった。平均水揚量は132kgで前年同月（435kg）の30%、平成同月（過去5か年平均：387kg）の34%であった。また、総水揚量は39.8トンで前年同月（248.1

トン）の16%、平成同期（270トン）の15%で前年、平成同月を大きく下回った。平均単価は1,442円/kgで前年同月（676円/kg）の2.1倍、平成同月（759円/kg）の1.9倍で前年、平成同月を大きく上回った。

* 平成：過去5か年（令和元年～令和5年）の平均値

7港のシラス水揚量

漁港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)	
遠州灘	新居	1.7	3	19	88	1,266
	舞阪	19.5	3	102	191	1,236
	福田	7.6	3	60	126	1,800
	御前崎	9.9	4	34	290	1,585
駿河湾	吉田	0.5	2	49	11	1,572
	用宗	0.5	2	21	24	1,535
	由比	0.2	3	17	10	1,786
R7年3月計	39.8	20	302	132	1,442	
R6年3月計	248.1	26	571	435	676	
R5年3月計	121.0	35	743	163	1,454	

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

[まき網（いわし類）]

マイワシの水揚量は、沼津港では563トン（前年同月42%、平成同月比34%）、小川港では898トン（前年同月比85%、平成同月比1.1倍）、伊東港では7トン（前年水揚げなし、平成同月比6%）、静浦港では水揚げがなかった。カタクチイワシは、沼津港では16.8トン（前年同月水揚げなし、平成同月比98%）静浦港では0.4トン（前年同月水揚げなし、平成同月比70%）、伊東港、小川港では水揚げがなかった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網7か統の水揚量は、マイワシは152.3トン、カタクチイワシは1.5トンであった。

* 平成：過去5か年（令和2年～令和6年）の平均値

[調査船駿河丸の動向]

3月4日	ドックから回航	(1日間)
3月6日～3月7日	地先定線観測調査	(2日間)
3月10日～3月11日	さば類撒き餌調査	(2日間)
3月12日～3月13日	いわし類卵稚仔分布調査	(2日間)
3月17日～3月18日	サクラエビ音響調査	(2日間)

静岡県水産・海洋技術研究所のホームページ

トップページ…………… <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

海洋情報のページ…………… <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/O1ocean/>

右のQRコードから、人工衛星による観測情報、県内沿岸水温情報、関東・東海海況速報等を見ることができます。

